

研修視察

香川人権研究所・香川県防災センター



9月20日(土)に、香川人権研究所・香川県防災センターへ研修視察に行きました。

香川人権研究所では、所長さんから「福田村事件」をもとに部落差別についての話を聞きました。その後、館内の展示物の説明を聞きながら見学をしました。香川県防災センターでは、阪神淡路大震災、今後起こるであろう南海トラフ地震等の映像を視聴した後に、全員が消火体験、暴風体験(風速30m)、煙避難体験、地震体験(震度7)をしました。「災害はいつやってくるかわからないので、日頃からの訓練や備えはとても大切だ」という思いを強くもちました。

同和問題の解決に向けて、私たちは何ができるのか、また、体験を通して、命の大切さについて考えさせられた1日でした。



〈研修視察に参加して〉

- 香川人権研究所に初めて訪れました。所長さんの説明や思いを聞き、改めて同和問題について考えることができました。SNS等で心無い内容をアップする人々がいて、十分な知識をもっていないのに、それを見て信じて差別をする人々が増えているということを聞き、正しい知識を得ることが大切だと思いました。
- 香川人権研究所では、部落差別について学んだ。香川県内での差別に対する意識が、いまだに根強く残っていることに驚いたが、私たちの周りでも完全に差別意識がなくなっているわけではない。

差別のない倉敷に、そして一人一人がそういう意識をもたない世界にしないといけなと感じた。
昔の差別については「歴史を憎め」という言葉がありますが、2020年のパンデミックのときは「人間のさが」を目の当たりにしたようでした。こうした出来事背景には、必ず「恐怖」があると感じました。防災センターでは暴風や地震・火災の体験をしましたが、実際におきたときに果たして冷静に周囲の人のことも考えながら行動できるか、自問自答した一日となりました。

私を救ってくれた竹富島 ～三線の調べとともに～

三線奏者 片山 浩太郎 氏

6月26日(木)の講演会は、ご自身が在職中に経験した心の病。つらく、苦しい状況の中、デイゴの木の不思議な縁で結ばれた竹富島。島の人々、そしてデイゴに救われた体験を画像とともに聞かせていただきました。また、三線の太く柔らかくあたたかい音色と心にやさしく響き渡る歌声にも聴きいらせていただきました。「島唄」や「花」の歌詞の意味や込められた思いをお話しただいてから聴く歌は、聴講された方の心に染み入りました。

〇心の中の声に学ぶことがたくさんありました。これからの人生に役立てていけるよう努力していこうと思いました。「花」の演奏と歌を聴いて涙が出ました。感動しました。

〇心の病を治す薬はなく、人と人とのつながりを大切に、気が付くと病を克服していた。自分を大切にすることが、人を大切にすることになる。そんな思いが伝わってきました。

〈参加者の感想(抜粋)〉

〇心の病は人との関係性で起こり、治るのも人間同士の関係性によるということがよく分かりました。島人の愛というか、島の癒しというのか、沖縄はやはり人間を再生させる不思議な力と歴史をそなえた島なのですね。歌詞の意味を知り、目からうろこが落ちました。深い意味のある「島唄」に感激しました。



味野中学校区人権作品展

ポスター・標語の部

11/28
(金)

12/10
(水)



味野中学校区の小・中学校の児童生徒の作品212点を展示して開催しました。期間中多くの方に見ていただき、子どもたちの思いや願いを感じていただけたものと思います。

人権作品表彰式



12月6日(土)に、味野中学校区4校から出品された人権作品(ポスター・標語・作文)の表彰式を実施しました。賞状の授与後に、受賞した作文の発表も行いました。

作文発表では、いいところみつけの活動や友達とのかかわりを通して、また、家族のがんばる姿を見たり、平和学習に参加したりして、子どもたちが感じた思いや願いを聞くことができました。

作文の部 最優秀賞

- | | | | |
|-------|----|--------|------------------|
| 味野小学校 | 6年 | 難波 直寛 | 「いいところみつけ」 |
| 赤崎小学校 | 6年 | 小山 桃子 | 「二人の友達と空手」 |
| 本荘小学校 | 3年 | 片山 大空翔 | 「がんばる家ぞくのすがたを見て」 |
| 味野中学校 | 3年 | 山本 元章 | 「差別をなくすために」 |

※ポスター・標語の部の作品は、次頁に掲載。

PTA 人権教育講演会 開催

10/29 味野小学校

自分の可能性を伸ばす
非認知能力を育てるこつ

All HEROs代表
中山芳一 先生

10/15 味野中学校

スマホ・ネットの見えない危険性
～画面越しの人間関係が
生み出す身近なトラブル～

岡山県いじめ問題対策専門委員
筒井愛知 先生

9/4 味野幼稚園

防災力は想像力!
～守ろう子どもの命と心～

親育ち応援学習プログラム ファシリテーター
仁科美代子 先生

令和7年度 倉敷市人権ポスター

優秀賞

味野中学校区の小中学校からの出展作品です。



本荘小学校5年 中井 胡乃

令和7年度 味野中学校区人権作品展

ポスターの部 最優秀賞



味野小学校1年 岩崎 紬義



赤崎小学校4年 川崎 琴美

皆さんの作品に
込めた思いは
観る人の心に
必ず届くでしょう



本荘小学校6年 古川 花帆



味野中学校2年 中村 亮介

標語の部 最優秀賞

味野小学校6年 尾池世倫華

笑顔、気づかい、思いやり
みんなのちよつとで、
変わる社会

赤崎小学校6年 松本 紬希

その普通
誰かにとっては
苦痛かも

本荘小学校2年 西原 僚

みんなでたのしく
あそんだら、
えがおがいっぱい
うれしいな

味野中学校3年 平松 師道

ごめんなさい
仲直りまでの
ひとピース